

透析センターだより

NO.5 2012.11.26



「より良い透析を、安全に」をモットーに頑張っています。

移設に伴う、今後の透析治療に関しまして

このたびは、透析センターの移設に関してのご理解とご協力をいただきまして、ありがとうございます。

移設に際しまして、患者さまへ使用する装置を一新いたしました。東レ・メディカル社が社運をかけて開発した、先進の透析装置群です。

毎日皆さんの血液を浄化するために、大量の純水を生成して治療に用いておりますが、この地域一帯における水質の特徴として「析出物が多い」という弱点があります。精製装置へ負担がかかる水質のため、近隣の透析施設でも頭を悩ませている問題ですが、今回のリニューアルを機会に十分な処理能力を有する大型装置を導入しました。

また、ここ40年の日本の透析医療を振り返りますと、細かな変遷を経ながらも、大きく変わることはありませんでした。

しかし、今回導入しました装置は「血液中の不純物(尿毒物質)をさらに浄化する」ための特殊な機構を備えたものとなっております。見た目は変わりませんが、全台に装備しており、同じ一回の透析でも、今まで以上に血液がきれいになります。大がかりな機構のため、移設してすぐには稼働できませんが、動作が安定したころ合いを見計らい、必要な患者さまから順次実施していきたいと考えております。



透析センター 大谷哲也

どうぞ宜しくお願い致します。